

えほん

おかえりなさい、スノーマン

マイケル・フォアマン ぶん・え
三辺律子 やく
あすなろ書房

さむいふゆの一日が^{いちにち}おわるころ、しずかなこうえんにスノーマンがたっていました。「やあ！スノーマンおかえり！」さえずるようによびかけたのはコマドリ。スノーマンはコマドリのあんで、まちをあるくことにしました。

うつくしいけしきに、スノーマンのむねはいっぱい。ところが、じかんがたつにつれて、スノーマンはちよっぴりつかれてきました。

つめたいこおり どんなかたち？

細島雅代 写真 伊地知英信 構成・文
岩崎書店

こおりはみずがひえてかたまつたもの。こおりはれいぞうこのれいとうしつでできるけれど、さむいきせつなら、しぜんのなかでもいろいろなこおりができる。

さらさら ほわほわ つらつら
によき ころりーん

これはいったい、なんのこおりだろう？

低学年

山の学校 キツネのとしょいいん

葦原かも さく 高橋和枝 え
講談社

がっこう 学校としょかんは、やす^{やす}じかん^{じ かん}が^{やす}おわり、きゆうにしずかになりました。そのとき、まどのほうから「あの一」という^{こえ}声^{こえ}がしたのでちかづいてみるとそとにキツネの子^こがいて、「ぼく、あのピッ、ピッというのどうしてもやってみたいんです。」といいます。その音^{おと}がなかよしのことりちゃんのこえににているそうです。しよのかえでさんはいっしょにやってあげてあしたもくるようにいいました。

こねこのモモちゃん美容室

なりゆきわかこ 作 トビイルツ 絵
ポプラ社

みほのいきつけの「みつこ美容室」は、おばあさんのみつこさんがやっている小さな^{みせ}お店。ほんとは駅前^{えきまえ}のおしゃれな美容室にいきたいのに、お母さん^{かあ}がゆるしてくれません。

そんなある夜^{よる}のこと。「みつこ美容室」のかいねこモモが、みほのうちまでおねがい^{ねが}にやってきました。

モモとみほの、心あたたまるおはなし。

ゴール！おねしょにアシスト

井嶋敦子 作 こぼやしまちこ 絵
国土社

かいと
海斗は、四年生。ママが学生のころ、サッカー
せんしゅ
選手だったこともあり、飯島ジュニアフットボー
ルクラブで、試合にはでているが、失敗ばかり
していた。

そんな海斗のなやみは、おねしょ。けさも三日
れんぞく
連続のおねしょをしてしまい、いもうとに、わら
われている。

そんな時、ママのサッカー仲間、なかま
大親友の
あみ
亜美さんとむすこの礼流くんが、海斗の家にひ
とばん泊まることになった。同じ部屋でねること
になった海斗と礼流。二人には、同じ心配があ
った。

おねしょについて、考えてみましょう。

雪女とヒミツのやくそく

西村さとみ 作 ao 絵
国土社

けいた
圭太は、雪女の伝説が残る小里にすむ四年
生。雪女なんているわけないと思っていた圭太
だが、スキー教室の吹雪の中で、ふしぎな女の
子に会う。その子は、圭太に危険な場所を教
え、ここで会ったことはヒミツだよ、と言い残し行
ってしまった。そのようすを見ていたコーチは
「あれは…雪女の子、雪ん子だ」という。

それからしばらくして、圭太のクラスに、色が
白くて長い黒髪くろかみの、きれいな川原かわはらつぐみ先生が
やってきた。おねえさんみたいなつぐみ先生は
圭太たちとすぐになかよくなった。そのころ、地
域の大人たちの間では、雪女の伝説を利用し
て、観光地かんこうちをひろげようという話がでていた。

高学年以上

あの空にとどけ

熊谷千世子 作 かない 絵
文研出版

あやね
彩音の三つ違いの弟、あお
逢音は体が弱くて、
甘えんぼうで、家族は振り回されっぱなし。で
も、たった一人の大切な弟だ。おじいちゃんが
あさか
暮らす阿坂で療養することが多くて、名物の阿
坂温泉太鼓おんせんたいこが大好きだった。

ある雨の日、交通事故で逢音が亡くなってい
まう。自分のせいだと思った彩音は、苦しさで悲
しさで過呼吸発作をおこすようになった。そん
な中、おじいちゃんの手術しゅじゅつをきっかけに家族は
阿坂へ引っこすことになった。逢音が大好きだ
った土地で、彩音は太鼓クラブに誘われる。

大切な人うしなを失って深く傷ついた心が、少しずつ
変わっていく物語です。

朝読みのライスおばさん

長江優子 作 みずうちさとみ 絵
理論社

そらいけ
空池小学校では、月曜日の朝にボランティア
アの保護者が教室に来て、本を読んでくれる
「朝読みタイム」がある。ある月曜日、コースケ
のいる五年二組にナゾのキョーレツなおばさ
んが登場した。ラップをうたい、おどりながら
『ももたろう』みたいな紙芝居かみしばいをした後、「お礼
は不要！感謝も不要！」と言って立ち去った
から、クラスは騒然そうぜんとなった。

みんなで担任の迫田先生におばさんの正
体を聞くと、先生は無敵な笑みを浮かべて教
えてくれない。コースケ達は、おばさんが誰な
のか、その正体あばを暴くことにした。